

令和3年度 特別の教育課程の実施状況等について

沖縄県		
学校名	管理機関名	設置者の別
金武町立金武小学校	金武町教育委員会	公立

1. 特別の教育課程を編成・実施している学校及び自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

学校名	自己評価結果の 公表ウェブサイト名・URL等	学校関係者評価結果の 公表ウェブサイト名・URL等
金武町立 金武小学校	金武町立金武小学校ウェブサイト 令和3年度特別の教育課程の自己評価結果について http://kin-ed.sakura.ne.jp/kinshou/ ks_syokai/ks-english-01.html	金武町立金武小学校ウェブサイト 令和3年度特別の教育課程の学校関係者評価結果について http://kin-ed.sakura.ne.jp/kinshou/ ks_syokai/ks-english-02.html

※8月末までに上記URLにおいて公開

2. 特別の教育課程の内容

(1) 特別の教育課程の概要

これからの時代において必須となるグローバルな視野を持った人材を育成するため、1～4学年に「英語活動」を設置し、「外国語活動」と合わせて年間34～50時間を英語教育に充てる。

- ・小学校1学年において、音楽を11時間、図画工作を11時間、体育を12時間削減し、34時間の「英語活動」を設置する。
- ・小学校2学年において、音楽を10時間、図画工作を10時間、体育を15時間削減し、35時間の「英語活動」を設置する。
- ・小学校3～4学年において、総合的な学習の時間を15時間削減し、外国語活動とあわせて、3・4年生で50時間の「英語活動」を設置する。

※教育課程全体は【別表1】の教育課程編成表を参照

(2) 学校又は地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する必要性

金武町は、明治・大正時代、當山久三翁に代表されるように、ハワイをはじめ北米・フィリピン・中南米への海外移民の先駆をなし、現在多くの方々が現地で活躍している。そのような歴史的背景から海外移住者子弟等の受け入れ事業、ハワイ州カポレイミドルスクール姉妹校交流事業、ハワイ短期留学派遣事業、海外ホームステイ派遣事業等の国際交流事業が行われてきた。

金武町は、リゾート施設(外国資本)・医療施設・リハビリ施設等の一体型施設が着実

に建設されており、英語を使える人材の育成が望まれている。よって、平成27年度以降、小中が連携した系統的・段階的な英語活動(英会話科)の推進で、本町の掲げる「国際性に富んだ人材育成」を図っている。

(3) 特例の適用開始日

平成27年4月1日

平成30年4月1日 変更

令和2年4月1日 変更

(4) 取組の期間

令和4年3月31日まで

3. 特別の教育課程の実施状況に関する把握・検証結果

(1) 特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

- 計画通り実施できている
- 一部、計画通り実施できていない
- ほとんど計画通り実施できていない

(2) 実施状況に関する特記事項

※(1)で「一部、計画通り実施できていない」又は「ほとんど計画通り実施できていない」を選択した場合は、必ず記載する。

(3) 保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

- 実施している
- 実施していない

<特記事項>

4. 実施の効果及び課題

(1) 特別の教育課程の編成・実施により達成を目指している学校の教育目標との関係

金武小学校では「くじけず最後までやりぬく子」を大きな柱とし、「すすんで学習し深く考える子」「思いやりがあり仲良くできる子」「じょうぶで明るい子」を教育目標に掲げている。また、国際理解教育の目標として、①他国の文化や言語に興味・関心を持ち、尊重する態度を育てる。②自国の文化や伝統に対して理解を深め、誇りを持つ。③自分と異なる

る見方や考え方をする人々を正しく理解し、大切にしようとする人権尊重の精神を育てる。
④英語によるコミュニケーション能力の素地を養う。を元に低・中学年別に目指す子ども像を立て、日々の英語活動に取り組んでいる。

児童アンケートを見ると、どの学年も友達と楽しみながら、英語活動を行っていることがうかがえる。設問2「どんなことが楽しいか」の回答で、低学年においては、ゲームや歌・ダンスなど ICT を活用して楽しく学習している。中学年においては、ゲームなどを通して、新しい英語を覚えることを楽しみながら、他児と関わりながら英語活動を行っている。

特に、町内英語指導員との文化交流やハロウィンなどのイベントを通して、児童は他国の文化や言語に興味・関心を持ち、自分と異なる見方や考え方を理解し、大切にしようとする人権尊重の精神が育ったようである。

一方、設問7「英語の授業で、先生や友達に英語を使って話しかけたりしている」設問8「授業以外で、英語の先生に英語であいさつしたり、話しかけたりする」の割合が幾分小さくなっていることと、設問9「英語を使って外国の人と話してみたい」の割合が、4年生で低くなっているのは気になるところであるが、設問10「英語を勉強することは大切だと思う」の割合は、全学年で高い割合を示しており児童が英語の授業を前向きにとらえていると考える。特に、金武町には米軍基地があり、基地従業員や基地関係者として働く家族も多く、学校以外でも外国人と関わる機会があり、身近に英語を必要と考える児童も多いことがわかる。【別表2】

(2) 学校教育法等に示す学校教育の目標との関係

金武小学校において、英語活動では、コミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、英語による聞くこと、話すことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を育成することを目指すことを目標に掲げ、各教科と関連付けながら、体験的に活動している。

国語科ではローマ字表記や反対語、英語では漢字クイズを出題、日本語と英語との音声の違いに気付かせている。算数科では、数や時間、形の言い方など身近で簡単な事柄について英語で話したり聞いたりする。理科では、天気や動物、虫などの自然を愛する態度を通して、主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。社会科では、道案内や国旗、ハロウィンなどの行事を通して、伝統文化の尊重や国際社会の理解する素地を育成する。

そして、体の部位の言い方や動作、歌や踊り、クリスマスカード作り、色の言い方などを通して、英語の文字に慣れ親しみ、音楽科や体育科の表現力、図工科の創意工夫の精神を育成する。クイズ大会や絵本読み聞かせなどの異年齢交流、総合的な学習の時間では地域の文化理解を通して、他者や異文化の理解などを意識しながら、英語で聞いたり話したりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養いながら、英語活動に取り組んでいる。

5. 課題の改善のための取組の方向性

4に示したことを踏まえて、成果・課題・今後の方向性を以下に記す。

(1) 成果

- ・児童の9割以上が英語の授業を楽しんでいる。
- ・英語を使うことへの抵抗感がなくなっている
- ・保護者の英語教育に対する評価は高く、今後も取組を継続してほしいという意見が多い。
- ・外国語の互見授業を合計4回実施することができ、小学校と中学校の教諭及びALT・JTEがお互いの授業を見学することで理解を深めることができた。
- ・中学年の文化交流授業として、町内の英語教諭ALT・JTE6名がそれぞれの出身地や移住地についての紹介を町内小学校3校にて実施し、英語を話す国が何か国があることなど知識を深めることができた。

(2) 課題

- ・担任やALTによってスモールトークの取組にばらつきがあった。
- ・チームティーチングの充実
- ・内容面の充実
- ・新型コロナウイルス感染症対策に伴い海外移住者子弟研修生等が来日できないため、3・4年生の計画していた交流会の計画や実施の進行が難しかった。
- ・ゲーム的活動の中にも学ぶ要素があり、学年や単元に合わせて活動を選んでいるところや、状況・場面の設定に代わるアウトプットの機会でもあるところなど、年度初めのオリエンテーションを通し担任との連携を深める必要がある。

(3) 今後の取組の方向性

- ・中学校との連携でアプローチカリキュラムを実施
- ・スモールトークの充実
- ・担任とALT・JTEとの打合せの時間の確保
- ・同世代の外国人や地域のネイティブスピーカーとの交流の検討・内容充実
- ・休校時のオンライン学習環境やハイブリッド授業時の学びの保障について町での取り組みを検討・内容充実

6. 資料

- (1) 教育課程特例校に関する教育課程編成表 【別表1】
- (2) 令和3年度教育課程特例校に関するアンケート(1年~4年) 【別表2】
- (3) 令和3年度教育課程特例校に関するアンケート(教師)【別表3】
- (4) 令和3年度教育課程特例校に関するアンケート(保護者)【別表4】

【別表 1】

教育課程特例校に関する教育課程編成表

1. 金武町立全小学校

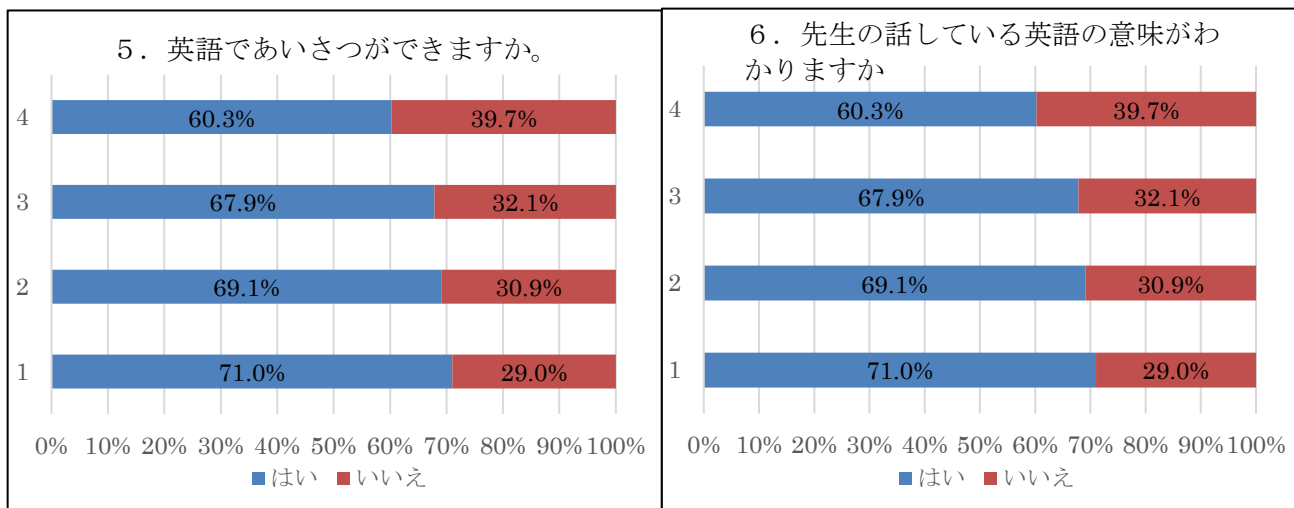
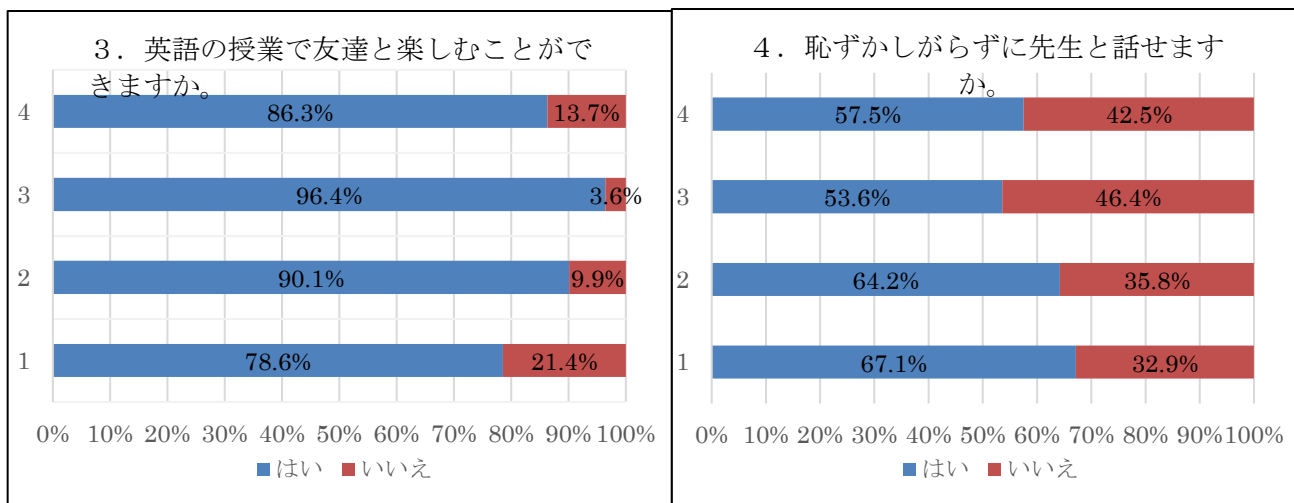
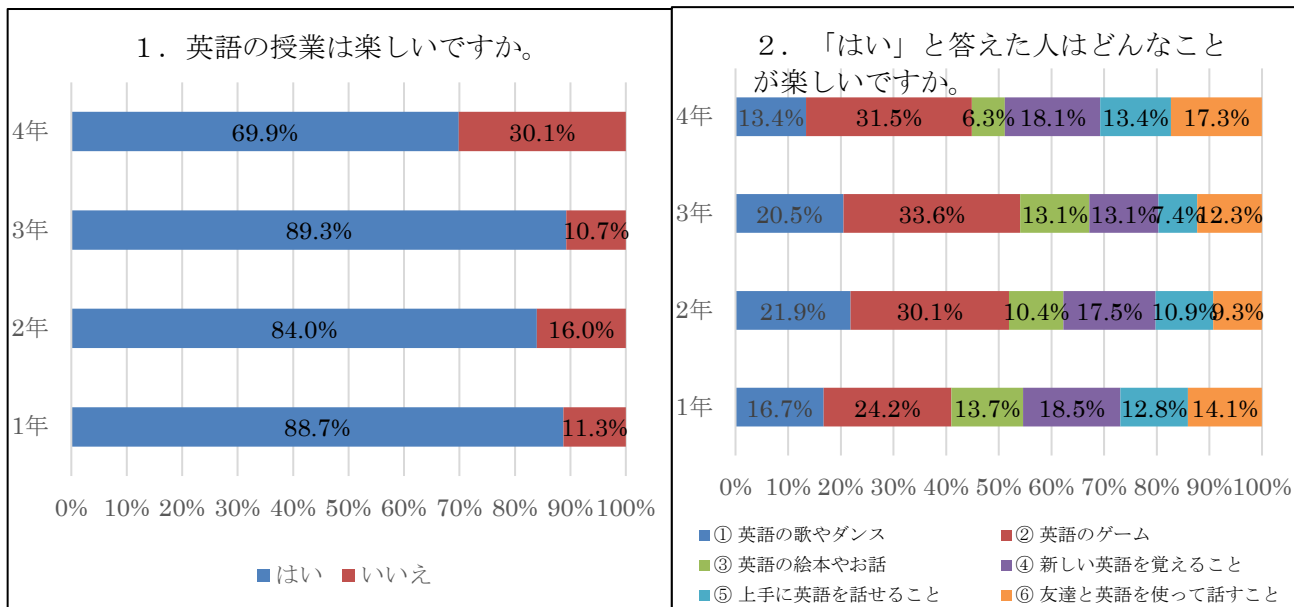
区分	各教科の授業時数									道徳の授業数	特別活動の授業時数	総合的な学習の時間の授業数	外国語活動・外国語科の授業時数	特例校(英語活動)の授業時数	総授業数
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育						
第1学年	306		136		102	57 (-11)	57 (-11)		90 (-12)	34	34			34 (+34)	850
第2学年	315		175		105	60 (-10)	60 (-10)		90 (-15)	35	35			35 (+35)	910
第3学年	245	70	175	90		60	60		105	35	35	55 (-15)	35	15	980
第4学年	245	90	175	105		60	60		105	35	35	55 (-15)	35	15	1015
第5学年	175	100	175	105		50	50	60	90	35	35	70	70		1015
第6学年	175	105	175	105		50	50	55	90	35	35	70	70		1015
合計	1461	365	1011	405	207	337 (-21)	337 (-21)	115	570 (-27)	209	209	250 (-30)	210	99	5785

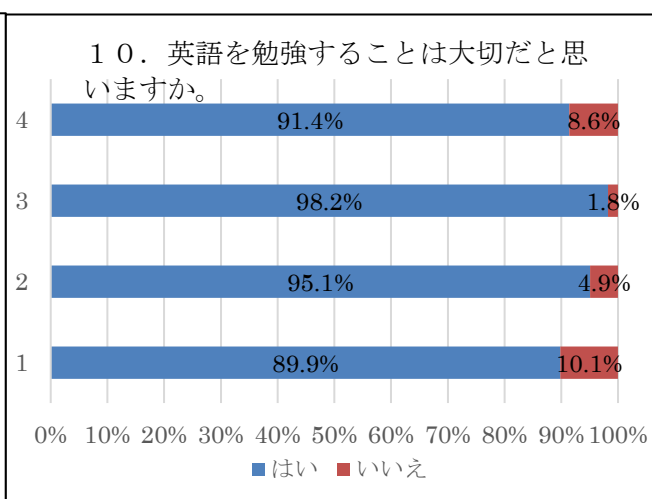
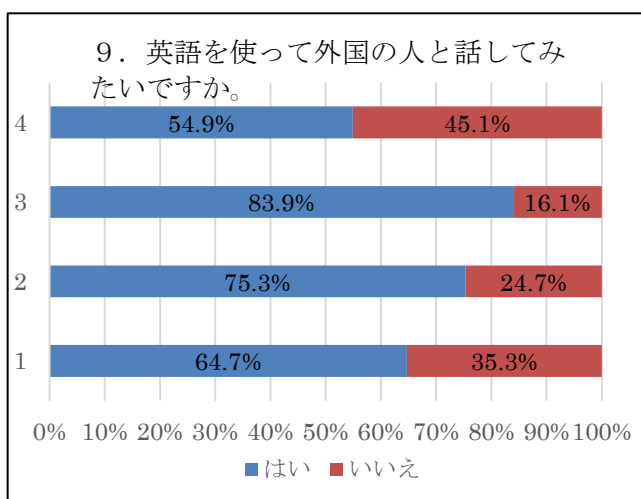
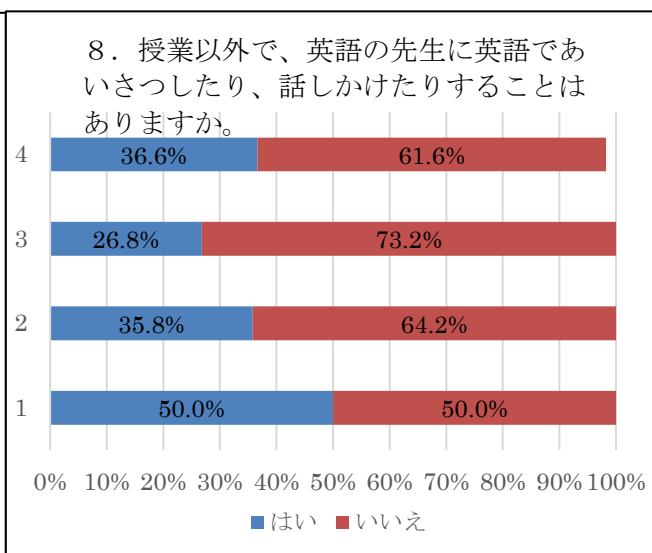
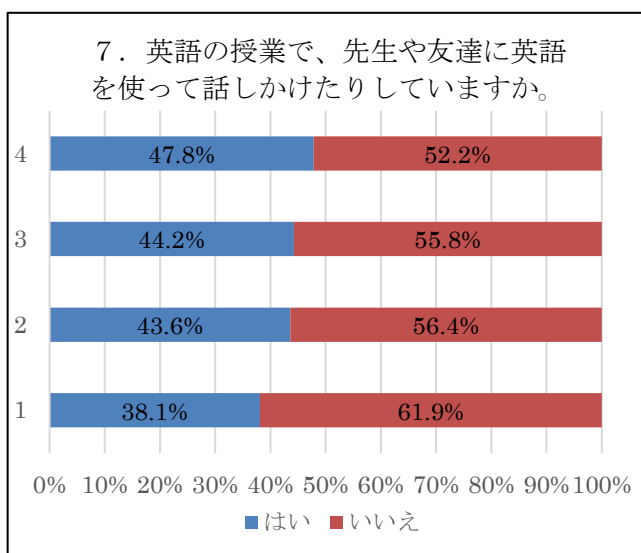
※ 第3学年～第4学年においては、「総合的な学習の時間」15時間を削除する。

※ 標準授業時数と異なる授業時数を設定する教科等については、標準授業時数からの増減を()で記入し、網掛けにて表記。

【別表2】令和3年度 教育課程特例校に関するアンケート（1年～4年）

令和3年度 教育課程特例校に関するアンケート（1年～4年）集計表 金武小学校





児童(1～4年)へ行ったアンケートには、下記のような感想がよせられた。(抜粋)

設問10. 英語を勉強することは大切だと思いますか。なぜそう思いますか。

<1・2年生>

- ・えいごでいろんな人に話せるようになりたいから(15人)
- ・えいごをべんきょうしたいから
- ・えいごのいみがわかるようになるから(3人)
- ・べんきょうだから(6人)
- ・あたまをよくするため(2人)
- ・おとなになったとき、えいごをつかうから(11人)
- ・たのしいし、やらないのはもったいないから
- ・がいこくじんとあそびたいから(2人)
- ・いまのじだいはせかいでいちばんつかわれているときいたことがあるので英語がたいせつとおもいます(4人)
- ・えいごのせんせいとなかよくなりたいたいからです
- ・たのしいから(4人)
- ・アメリカへいったときえいごではなしたいから(5人)

- ・大すきだからです
- ・大きくなったらえいごの先生になりたい
- ・アメリカやアフリカのひとがえいごでしゃべるとき日本ごでしゃべったらいこくの人がわからないから(4人)
- ・えいごで話しかけられたら話せるようにしないといけないから(4人)
- ・しょうらいのゆめがかなわなくなるから(2人)
- ・海外の人と話すときに英語がわからなかったら海外へ行けないから
- ・しょうらいファミリーマートではたらくことになったら、外国のお客さんがきたら話せるようにしたいから
- ・大人になって会社とかで外国人がいてえいごを話せてたら、コミュニケーションがとれると思うから(2人)
- ・中学生になった時にえいごを知っていたいから
- ・しょうらい外国に行くかもしれないし、金武町にはがいじんさんがいっぱいいるからです
- ・いろんな国のことばをおぼえたらどこに行ってもあいさつとかができるからべんりです
- ・外国の人ともはなせば友だちがふえるからです(2人)
- ・外国の人とはなすかもしれないから(14人)

< 3・4年生 >

- ・金武町には外人さんがいっぱいいるからです(4人)
- ・海外の人とコミュニケーションがとれるから(12人)
- ・外国の人が困っていたら役に立つことができるから(4人)
- ・海外旅行などで英語を他の国でもはなせるから(30人)
- ・未来では、仕事で英語を使うのが当たり前になるから(2人)
- ・英語をべんきょうしないと外国人と話せないからです(10人)
- ・英語で外国人と話したいけどまちがっちゃうといや(2人)
- ・大人になってからいろんな人と話したりできないから(5人)
- ・えいごはどこに行ってもつかうかもしれないから大切だとおもいました(8人)
- ・外国の人と話したりできたら授業でも言えるからです(3人)
- ・外国の人に何か聞かれたりして答えられるようにするから(15人)
- ・はずかしがりやで、先生やともだちに話しかけてないから
- ・自分のしょうらいのためだからです(4人)
- ・いろいろな言葉を知っていたらおもしろくなるし、わかってきたらうれしいから
- ・外国人としゃべれたら楽しいと思うからです(2人)
- ・小学生でいっぱいえいごをならっていると中学生や高校生でも使えるから
- ・父ともっと話せるようになれるし先生とも話せるようになれるから
- ・外国人と話す時があるかもしれないから(3人)
- ・外国の人としゃべれたらいろいろなことを教えてもらったり、いろいろな友だちを作りたいから(3人)
- ・こまったときに外国の人に英語で話して助けてもらえるから
- ・外国の人と話してみたいから(4人)
- ・お母さんのようにじょうずに英語を話したいから
- ・店の店員さんになったとき外人が来て英語をしゃべれるから

設問 1 1. 英語を勉強してうれしかったことは何ですか。

< 1・2年生 >

- ・えいごでゲームをできてたのしかった(59人)
- ・ダンスや歌ををするのがうれしい(20人)
- ・えいごがたのしくできた(3人)
- ・エデン先生とべんきょうしてうれしかった(2人)
- ・えいごのゆびでできるやつをぜんぶできたしおぼえました
- ・じぶんでこたえをあてたこと(5人)
- ・ほめてもらったこと(5人)
- ・あたらしいえいごをおぼえてうれしい(12人)
- ・えいごがはなせるようになったこと(11人)
- ・みんなでいっしょにあそぶからうれしい(2人)
- ・はっぴょうすること
- ・たのしくえいごがまなべてよくわかるからえいごがすき
- ・えいごがよめてうれしかった
- ・やさいのなまえをえいごで言うのがたのしかった
- ・えいごをいっぱいべんきょうしてよかったです(4人)
- ・テストでまんてんとったことです(3人)
- ・せんせいがえほんをよんでくれたとき
- ・外国の人と話せるからです
- ・スタンプラリーをできてうれしかったです
- ・はじめてえいごをしたときに、わからなくてこまっていたとき、ともだちにおしえてもらったこと

< 3・4年生 >

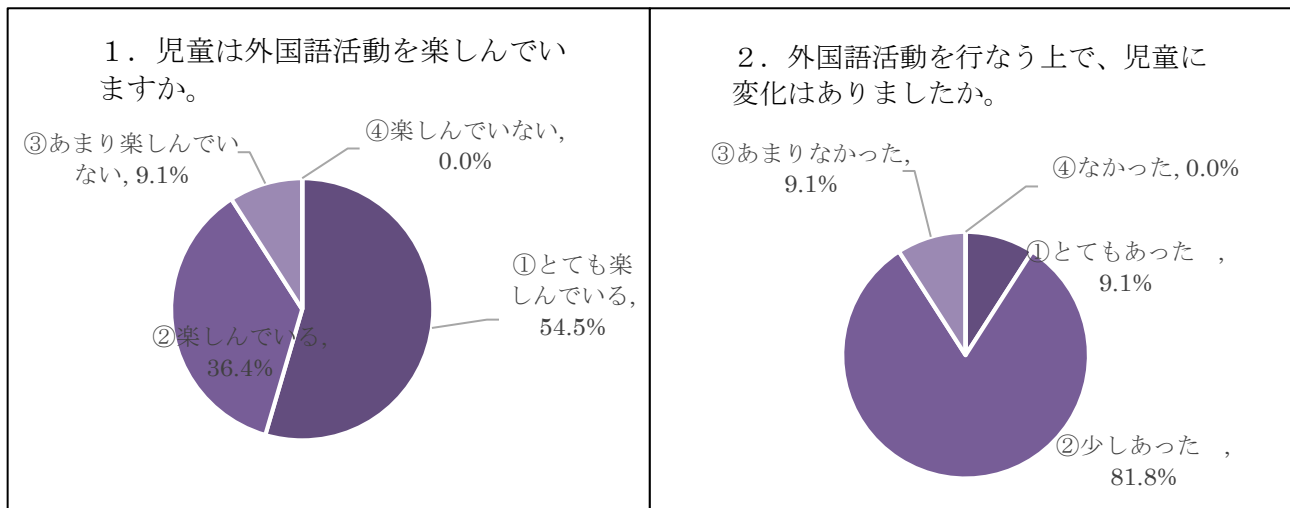
- ・友だちや先生たちと英語ではなせたこと(9人)
- ・いろいろなえいごをいえるようになったこと(8人)
- ・英語の先生にほめられたこと(7人)
- ・クイズが正解したこと(3人)
- ・新しい英語をおぼえたこと(15人)
- ・交流会でオーストラリアやフィリピンの先生に会えたこと
- ・英語でゲームをやるからたのしいです(15人)
- ・えいごを少しづつ言えるようになってたのしい(14人)
- ・発音をはっきりいったり英語で名前を書けたりしたこと
- ・ダンスをしたこと
- ・学校のえいごのおかげで英語塾の英検のゴールドに受かったこと
- ・交流会でいろんな国のお金を見たこと
- ・英語の歌をきいたり、歌ったりしたこと
- ・交流会で英語の先生の地元のことを学べてうれしかった(3人)
- ・友達と仲良くできるからうれしい

- ・文を書けたこと
- ・アメリカ軍の人や外国人とお話してきた(2人)
- ・英語がちょっとよめるようになった
- ・英語をいっぱい使えるといろいろな人と友達になれる
- ・英語のテストでちゃんと英語を言えたこと
- ・英語がわかるようになった(3人)
- ・友だちがことばをおしえてくれることです
- ・スタンプラリー
- ・ハロウィンパーティーのゲームが楽しかった
- ・英語を勉強したら外国人に英語であいさつをしたり話したりできるのでうれしかったので、もっと英語の勉強をしたいです。
- ・英語であいさつがいえるようになった(4人)
- ・おぼえた英語を家族に言うこと
- ・妹に教えることができたこと
- ・グループでじょうずに発表したこと(10人)
- ・学年みんなで交流会をしたこと(2人)
- ・クリスマスの歌やゲームをしてうれしかった(2人)
- ・交流会でマイク先生と話したこと
- ・英語をじょうずに言えたことがうれしかった(3人)
- ・英検ジュニアのシルバー、ブロンズをごうかくして、次はゴールドをごうかくしたいと思うからです
- ・私はくもんの英語を勉強していて習った英語がでてきてとてもしゃべりやすくなったのでうれしかった。英語がにがてだったけど好きになりました。
- ・テレビとで英語でいってることがわかるようになった(2人)

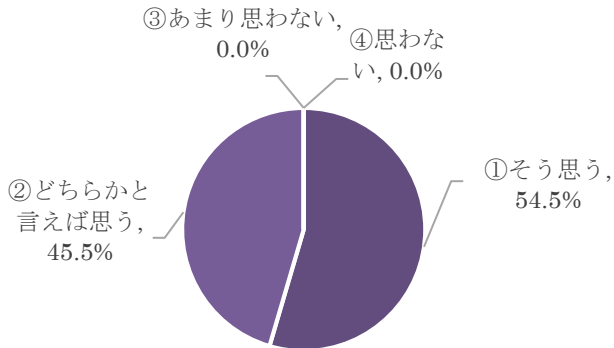
【別表3】令和3年度教育課程特例校に関するアンケート（教師）

令和3年度 英語活動に関するアンケート（教師用）

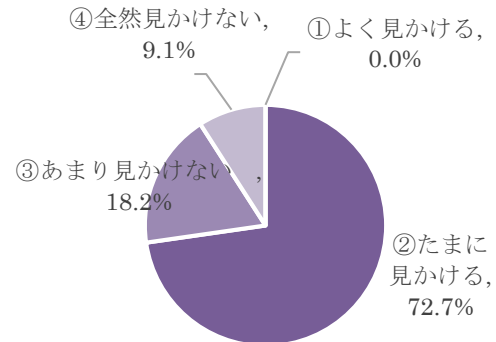
金武小学校



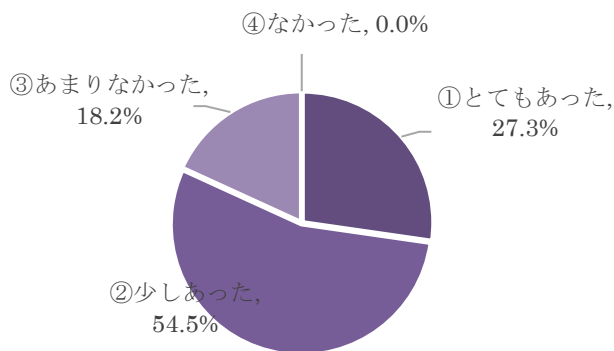
4. 1年生から外国語活動を行うことは、児童にとって良いことだと思いますか。



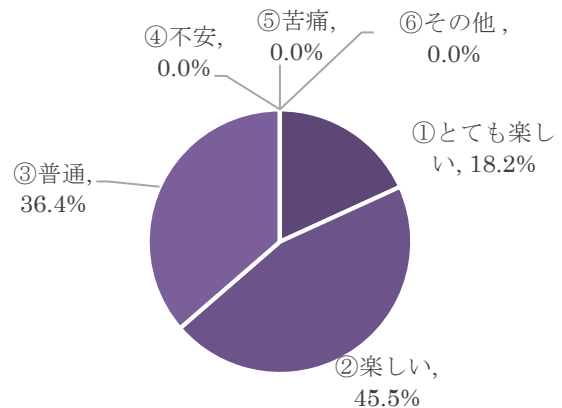
5. 外国語活動の授業以外で、児童が英語を使っているのを見かけたことはありますか。



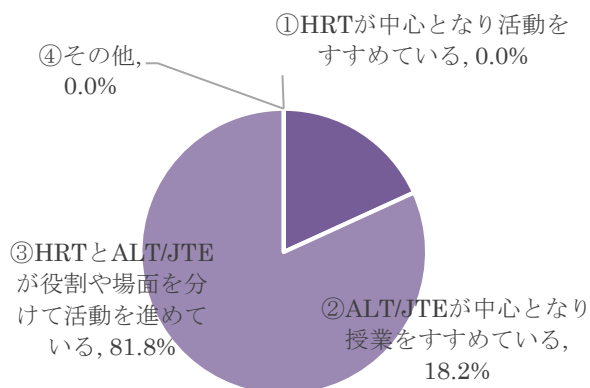
6. 外国語活動を行うことで、先生自身に変化はありましたか。



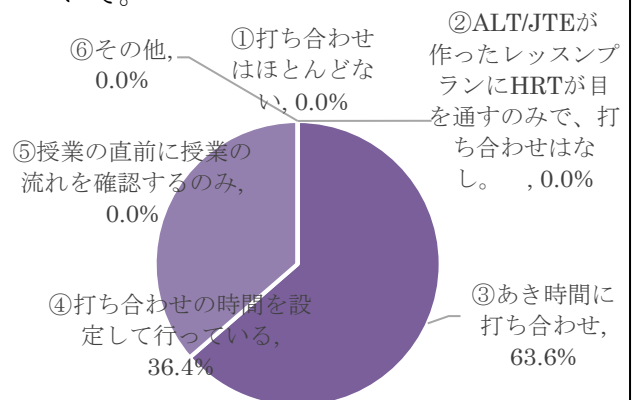
8. 外国語活動の授業を行うことをどのように感じていますか。



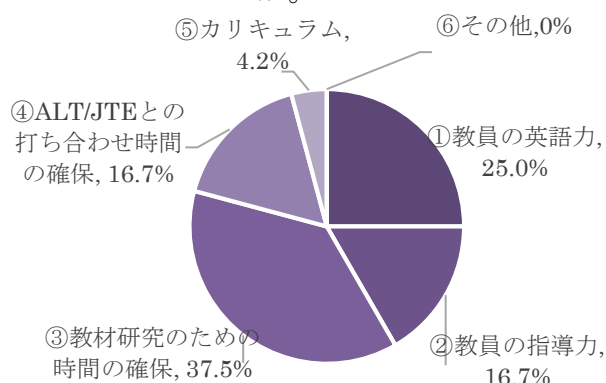
10. TTについて1番ちかいもの。



11. ALT・JTEとの打ち合わせについて。



12. 外国語活動を実施する上で課題だと感じていることは何ですか。



教師へ行ったアンケートには、下記のような感想が寄せられた。(抜粋)

設問3. 児童に変化が「①とてもあった」「②少しあった」と答えた方、どのような変化があったか。

- ・英語の歌を口ずさんだりしている。
- ・英語を楽しむ児童が増えた反面、英語を苦手と感じる児童も増えた。
- ・身近な物を英語で言ってみようとする子がいた。 休み時間も英語ルームで英語の活動を楽しむ姿が見られた。
- ・日常生活でも英語を使っている姿が見られた。
- ・入室のあいさつを自分から言えるようになった。
- ・ALT や JTE の先生、英語コーディネーターが根気強く子どもの英語指導につきあってくれたおかげで、スピーチのトップ3になった児童がいて、とても喜んでいた。
- ・進んで友達と英語で関わるようになった。

設問7. 先生自身に変化は「①とてもあった」「②少しあった」と答えた方、どのような変化があったか。

- ・ALT や JTE の先生のおかげで、英語の授業がどのように作られているか理解することができた。
- ・自分の発音を改善したり練習したりする機会にもなって自己能力の向上につながった。
- ・英語以外の授業の中で、学習した英単語が出てきたときには、積極的に使ってみたり、たずねてみたりして、楽しく授業ができるようになった。
- ・教師自身も、英単語を学んだり、学習で使用する英語の言い方を学ぶことができた。
- ・ALT に聞きながら積極的に英語で指示を出せるようになった。
- ・金武町の英語システムに慣れてきた。

設問9. 外国語活動の授業を行うことを「①とても楽しい」「②楽しい」と答えた方はどんなことが楽しいですか。「③不安」「④苦痛」と答えた方は、どんなことが不安/苦痛ですか。

- ・児童の新たな一面が見られる。

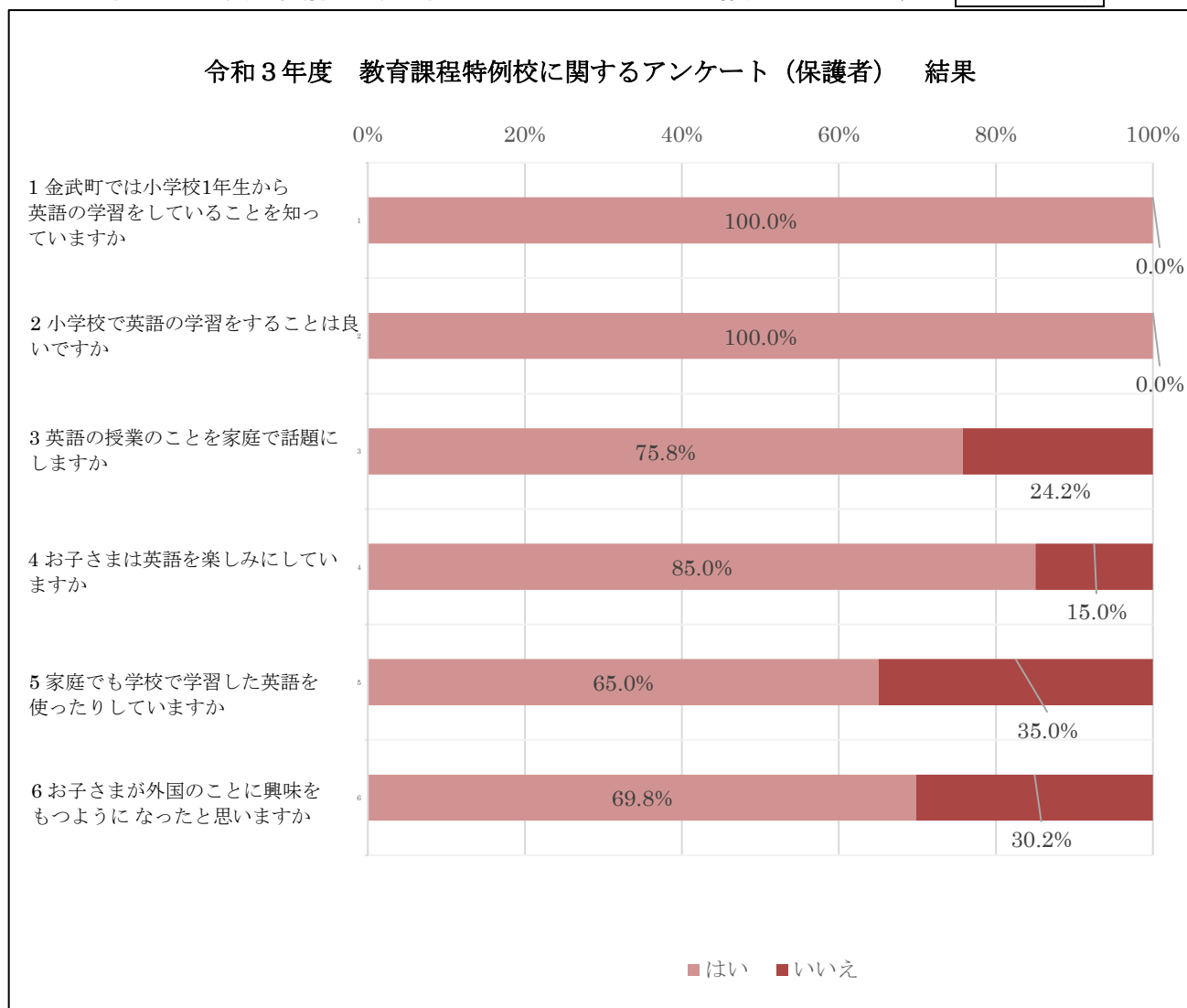
- ・自分の英語力を高めつつ授業を行えること。
- ・子ども達が楽しみながら英語を学ぶ姿を見るのが嬉しいから。
- ・教師自身も英語で話すこと。
- ・グループ学習やペアでのゲームなどは、楽しいようだ。
- ・ゲームなどを通して英語に親しめるのはいいと思いますが、学習の要素が強くなると苦手な子が増え、格差を生むだけのような気がしています。今のところは子どもも担任も楽しいことのほうが勝っているのいいと思います。

設問 13. その他（1年間やってみての感想や、意見など）

- ・TTについて、ALTやJTEの先生に助けられている。感謝。教材研究がしっかり行われているので、大変助かる。自分では、不十分。
- ・英語の授業は楽しいのに、児童があまり乗り気ではないことに驚いた。どうすれば、英語の授業に意欲的に参加してくれるか知りたい。
- ・ALTとの連携で自己研鑽につながり、子どもたちと共に英語力を鍛えることができたことがとてもよかった。
- ・英語担当の先生方に頼っている感じがあるので、HRTとして、もう少し頑張ろうと思う。
- ・ALTの先生がいつも楽しい学習ができるようにと、色々計画してくれたり、準備してくれたり、本当に助かりました。本当にありがとうございました。
- ・ALTやJTEの先生、英語コーディネーターの方へいろいろな要望や希望(お願い)を聞き入れてもらい、この1年間助けて貰いました。

【別表 4】 令和 3 年度 教育課程特例校に関するアンケート（保護者） 金武小学校

令和 3 年度 英語活動に関するアンケート（保護者用） 集計表 金武小学校



保護者へ行ったアンケートには、下記のような感想が寄せられた。（抜粋）

（低学年）

- ・ リモート学習中に英語の授業を拝見させて頂きました。毎回楽しそうでした。これからは、英語は必須なので早い時期から英語を学習できる環境はすごく良いと思います。私は、苦手なので本当助かります。
- ・ 喋れる英語、使える英語を教えてほしい。グローバルで戦える子ども達を金武小からは是非、輩出してほしい。
- ・ 小学校 1 年生から英語を学習する事で、苦手意識を持つ事なく、学習に取り組んでいると思います。ヒアリングやテスト、ゲームやビデオなど、どれもとても楽しいと言っています。ぜひ、今後も取り組みを続けてほしいです。

- ・英語の授業のことを話す事もありますが、英語の意味まだ分からないからなのか、むずかしいと言っています。リズムがある歌などを歌ったりするのは楽しいようです。
- ・もっと進んでいいと思う。
- ・使える英語を学ばせて欲しい。
- ・簡単な単語等の筆記の勉強を取り入れてもいいと思います。
- ・世界がひろがると思うので、様々な言語にもふれてほしい。特に、英語は他国の方々は普通に話せる方が多いので、子供たちに学んでほしい。小学校から学べてとてもラッキーなことだと思います。
- ・金武こども園でも英会話の取り組みがあり。小学校へ進学して、より英語が好きになったようです。毎日、単語のクイズを出して喜んでいる我が子です。英語の取り組みには大賛成です！
- ・あそびながら英語が学べるともっと楽しみにになると子供が言っていました。
- ・楽しみながら英語にふれることは良いと思います。
- ・英語検定のお知らせの告知していただけましたので助かりました。
- ・一度、授業参観で英語の授業を拝見しました。座学ではなく、身体を動かして楽しい雰囲気の中で実施されるアクティブラーニングだったので、すごく良い取り組みだと感じました。国際社会化が著しい昨今、英語をどんどん取り入れてほしいと思います。
- ・“What ○ ○ do you like?” のフレーズ使って色々な質問をすることができるようになり。新しい単語を知りたい、という様子が見られます。学校で学んだことを家でもやってみせてくれたことが、とても嬉しく思いました。今後も楽しい授業に期待しています。
- ・授業で習った歌を楽しそうに歌っている。家でも流したいので、授業で紹介した動画や曲目リストを家庭にも情報提供して欲しい。
- ・全員がまずは外国語に慣れ親しんでというレベルの入り口になるのですが、今のこども園、保育園の子どもたちは、幼保時代に英語に触れていると思います。各こども園のカリキュラムの違いはあるのですが、連携した流れができるとなお良いと思います。現在はコロナ禍で難しいですが、せつかくの基地の外国人の存在をうまく利用できたらよいのにと考えます。

(中学年)

- ・授業参観で英語の授業を見ましたが、とても楽しそうでした。今後も宜しくおねがいします。
- ・英語の授業が、とても楽しい様で授業があった日は、習った単語を家でも「これわかる？」などと言って話してくれます。家では、英語に関わるのがないためとても良いと思います。
- ・もっと力を入れてほしい。子ども達がいやにならず、楽しんでできる英語を期待したい。
- ・英語の学習はとても良いと思います。必要だと思います。子供が楽しいと感じられると良いですが。。
- ・金武町には基地があるので、町内に居住しているアメリカ人の子供達と交流をすれば、更に英語にふれる事が出来、コミュニケーションをとりたいと意欲が出るのではないかと思います。
- ・好きな曲を聴いている時に、歌詞の中に英語があると「どういう意味？」と聞いてきます。意味を知ると、歌うのがより楽しくなったそうです。余談ですが、私も自然と英語の勉強になっています！
- ・書く英語だけでなく、実用英語を学べる事は、とても良いと思います。ぜひ、今後も続けて頂きたいです。
- ・外国の行事や週間を一緒に向こうの子供たちと交流できるようにすると楽しみながら学べると思う。
- ・授業で習った会話（やりとり）等を、家で弟妹たちと一緒に楽しみながらやっているのを見ると、英

語の学習はずっと続けてほしいと思います。

- ・楽しみながら学習できているので今後も続けた方が良くと思います。
- ・英語の授業でとても楽しいと言っています。外国にも行ってみたいそうです。
- ・小学校 1 年生から英語を学習する事で、ヒヤリングや苦手意識もなく、スムーズに勉強に取り組む事ができて、とてもありがたいことだと思っています。お家でも習ったことを、「これ英語で知ってる？」と教えてくれたり、自信にもつながっています。
- ・歌やクイズ形式だと、家族によく英語で話しかけてくれます。